



令和元年 11 月 22 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

第 13 回地域猫セミナー開催
**「エサやりしたっていいんだよ、
でも手術はしてね」**
～エサやりと手術の重要性～

申込
不要

費用
無料

エサやりを禁止しても、猫は減りません。猫による苦情・トラブルをなくするためには、不妊去勢手術をするしか方法はありません。そして、他人に迷惑をかけないエサのあげ方が大事です。エサの置きっぱなしや地面への直置きは、ねずみやゴキブリが寄ってきて、結果、猫が嫌われる原因にもつながります。

市への苦情のトップは、糞尿被害です。エサをあげるなら、猫のトイレを設置しましょう。お困りの方には、糞尿被害対策グッズもご案内しています。台東区では、まちぐるみで不妊去勢手術とエサやりマナーを徹底したことにより苦情が激減し、猫の数を減らすことに成功しました。

そこで、本セミナーでは「なぜ不妊去勢手術が重要なのか?」「近所迷惑にならないエサのやり方とは?」などを講師にお話ししていただきます。

ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 日 時 12月7日(土) 午後1時30分～5時(予定)
2. 場 所 国立市役所3階 第1・2会議室(国立市富士見台2-47-1)
3. 講 師 高松 純子氏(台東区台東保健所生活衛生課 愛護動物管理係長)
後藤 由美子氏(国立地域猫の会「猫のゆりかご」代表、東京都動物愛護推進員)
※セミナー終了後、個別相談会も行います。

問い合わせ

国立市生活環境部 環境政策課環境政策係
TEL: 042-576-2111 (内線135・136)